

2019年5月現在

組合員 4177人

出資金 1億6107万円

3～4月の動き

組合員 新規加入10人

退会 3人



西濃医療生活協同組合

医療生協



第110号

2019年5月10日発行

(奇数月発行)

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

TEL 0584-92-3268

ホームページ seinou.coop

編集 機関紙編集委員会

第18回通常総代会開催と総代選挙のお知らせ(2面)

地元保健師さんを講師に健康講座
(行政との関係づくり)全支部が健康づくり・フレイル
予防に取り組む第3回支部代表者会議を開催
居場所・たまり場づくりに積極的に取り組んだ1年
診療所リニューアル構想の具体化へ組合員参加で

4月28日(日)、介護センター多目的室にて、第3回支部代表者会議を開催し、10支部の代表と組織委員など24人が参加し、活動をふりかえり、次年度の重点課題について協議しました。

開会にあたり、木村理事長はいさつのなかで、昨年の総代会で決定した中長期計画について、10年ビジョンを見据えた5か年目標の「3つの柱」①健康で平和に暮らせるまちづくり、②住み慣れた地域で最後まで自分らしく生きることを支える医療・介護事業、③ともに学びあい育ち合い、活力ある組織づくり、という戦略課題が明確になり、地域の支部による居場所・たまり場づくりをめざす意識的・積極的な取り組みが進んだと評価しました。

また、理事長は診療所リニューアル事業について、中期5か年の最重点目標として、理事会を中心にしてリニューアルの構想と課題整理を行ってきたが、今後は文字通りすべての組合員の主体的参加によって基本計画の策定を進めていくことが大切であると強調しました。(本紙3ページに詳報)

せ い り ゆ う

元号が変更となります。この機会に「平成」を少し振り返りましょう。まずは、やはり災害ではないでしょうか。猛暑・台風・豪雨などの気候災害、阿蘇山・新燃岳・御嶽山などの火山災害、阪神・淡路、鳥取、北海道、新潟、東日本、熊本と地震による大規模な災害、そしてそれに伴う原子力災害。いずれも多数の死傷者・行方不明者を出しました。そして、これらの災害から人々は学び、建築基準の見直し、災害対策基準の整備、自然エネルギー活用など大きな教訓として現在の社会の変化・改善へとつながってきました▼経済ではバブル経済期から世界金融危機をむかえ世界的な不況を経験しました。さらに、新自由主義の元、格差が一気に広がりました。所得の低い世帯の負担が大きい不公平な税制である消費税も、3%から5%、8%と増税され格差の拡大に拍車を掛けています。1億総中流といわれた時代から超格差社会へと変化「させられた」時代でもありました▼政治では、憲法9条に関わってPKO法にはじまり、安保法制の強行成立、集団

的自衛権の行使容認など平和・安全の議論が今も続いています▼大学への進学率をみると、平成元年の24・7%から近年では50%を超すまで上昇しました。人口は大都市に集中、核家族化が進み、地域のつながりが分断されました。それに伴って、子どもを産み育てにくい環境が生まれ、出生率は低下、子どもの貧困も大きな社会問題となっています。人と人とのつながりが薄れ「生きづらい世の中」と表現されることもしばしばです。日本は世界中でまだどの国も経験したことのないほどの超少子高齢社会に向かって歩を進めています▼どうやってこの原稿を終わらせようかと少し暗い気持ちで考えていたら、私たち医療生協の運動や取り組みが全てに大きく関わっていることに気がつくきました。全国の医療生協が組合員・地域住民と手を取り、さらには行政も巻き込みながら医療・介護の枠にとらわれず取組みを進めていることに改めて確信が持てました。あらゆる人が、世代が、輝くことができる未来になるように取り組む、医療生協の役割の大きさとその存在の重要性を改めて感じています。

中村英洋

第18回通常総代会公告

2019年5月1日
西濃医療生活協同組合
理事長 木村隆之
定款第50条・52条・53条にもとづき、
下記の通り第13回通常総代会を開催し
ます。

- (1) 日時：2019年6月23日(日)
13時～16時
- (2) 会場：大垣市情報工房 5 階
大垣市小野4-35-10
電話0584-75-7000
- (3) 議題
 - 2018年度活動のまとめ
 - 2019年度活動方針
 - 決算・予算
 - 監事監査規則の見直し
 - 他

総代選挙の公告

2019年5月1日
総代選挙管理委員会
委員長 伊藤美佳

定款第44条・45条および総
代選挙規約にもとづき、下記
のとおり2019年度総代選挙を
実施します。

(1)選挙区および定数

- 大垣西選挙区 4 2 人
- 大垣東選挙区 3 1 人
- 西・南選挙区 1 4 人
- 北・東選挙区 1 3 人

(2)候補者の受付期間

5月1日～5月31日

(3)候補者の受付方法

本部事務所に候補者届出用
紙を提出してください。

(4)選挙

定数を越えた選挙区ごとに
選挙を行います。投票日・場
所・方法は別にお知らせしま
す。

なお、選挙区ごとに定数を
超えない場合には、投票を省
略して候補者全員を当選人と
します。

(5)当選者の発表

無投票当選者は6月1日に、
選挙実施選挙区は当選者が決
まり次第、本部事務所に掲示
します。

西濃医療生協 支部総会と企画のご案内

どの地域の企画にも参加できます。

大垣西支部

と き 6月2日(日) 10時～支部総会
ところ 介護センター多目的ホール
10時30分～ 健康講座「花粉症にならないために」
講師 村井道典先生(むらいクリニック院長)

大垣中央支部

と き 5月23日(木) 9時30分～健康チェック
ところ スイトピアセンター学習館 3の2
10時～ 支部総会
10時50分～ 笑って元気になる
「みんなの認知症予防ゲーム」
講師 川本晴之さん(大垣市出前講座講師)

大垣北支部

と き 5月26日(日) 9時30分～支部総会
ところ 中川地区センター 第1会議室
10時～ スクエアステップ・吹き矢
スクエアステップ講師 玄 瞳さん

赤坂支部

と き 5月26日(日) 10時～支部総会
ところ 青墓地区センター
10時30分～ 講座「訪問看護の内容と事例」
講師 正岡眞弓さん(訪問看護師)

宇留生支部

と き 6月1日(土) 10時～支部総会
ところ 青墓地区センター
10時30分～ スクエアステップ
スクエアステップ講師 玄 瞳さん

大垣東支部

と き 5月12日(日) 9時30分～支部総会
ところ 河村支部長宅
10時～ スクエアステップ
スクエアステップ講師 玄 瞳さん

大垣南支部

と き 5月22日(水) 10時～支部総会
ところ 江東地区センター
10時30分～ スクエアステップと健康チェック
スクエアステップ講師 黒田晶子さん

神戸支部

と き 5月25日(土) 10時～支部総会
ところ 神戸町ふれあいセンター
10時45分～ 健康講座「介護で困らないために」
講師 多賀文香さん(言語聴覚士)

揖斐支部

と き 5月26日(日) 9時～支部総会
ところ 池田町中央公民館 第2研修室
10時～ 健康講座「口腔と栄養について」
講師 櫛田衣通子さん(言語聴覚士)

不破支部

と き 5月25日(土) 9時～支部総会
ところ 垂井町中央公民館
10時～ 健康講座「うちとちと暮らし」
講師 鈴木 圭先生(みどり病院医師)

西濃南部支部

と き 6月9日(日) 13時～支部総会
ところ 養老町中央公民館 1階和室
14時～ 健康チェックと健康講座「ははの歯の話」
*現在使用中の歯ブラシお持ちください
講師 中野登美子さん

第3回支部代表者会議

2018年度活動のまとめと
2019年度重点課題について

4月28日(日)介護センターしずさで開催した支部代表者会議には、連休中にも関わらず24人の参加がありました。

木村理事長のあいさつののち、恒例の1分間スピーチでは、選挙や暮らし、環境問題や畑仕事のこと、他の支部の様子が知りたいなど、たくさん話題がありました。脳トレ・ニングの一端でもあり、皆さん1分以内で上手にまとめてくださいました。

続いて、松岡専務理事から、5か年目標「3つの柱」にそって、ふりかえりと次年度重点課題について、以下の報告がありました。

「居場所・たまり場づくり」を意識した班・サロン・サークルづくり、スクエアステップ協会の公認指導員が3人増え、職員も医師はじめ専門スタッフが積極的に講師活動に応えた健康づくり活動、「しずさとたすけあい」の利用が広がったことなど、安心のまちづくりへの端緒を切り開きました。

憲法学習、核兵器のない世界をめざす平和活動では、憲法カフェやDVD学習、核兵器廃絶の地域訪問行動や国民平和大行進への参加、核兵器廃止世界

大会への参加など取り組みました。

①医療・健康づくりの拡充、②法人内外の医療福祉連携と充実、③医療・福祉

の充実の3点を基本構想に、これからの「医療生協らしい地域包括ケア」の実現をめざすハードとソフト両面での構想と課題を整理したこと。医師確保、医療福祉生協の「いのちの章典」の実践をはかる、医療・介護従事者の確保と育成では学生実地研修・高校生1日体験などの受け入れを進めてきたこと、医療生協らしい事業運営である診療所利用委員会・介護利用運営委員会、診療所送迎委員会の活動を進めてきたことなどの報告がありました。

仲間ふやしは、185人の新しい加入、82人の(死亡等による)脱退があり純増103人で4170人組合員になったこと、組合員・職員の「ともに学び・育ち合う」人づくりでは、医療生協学校や組合員活動交流集会で、組合員と職員がともに学び合う場として企画したこと、健康まつりは事務局を担った職員、実行委員の協力共同で成功させることができたことなど、組織

づくりに取り組みました。

支部活動交流では、各支部の活動内容や課題について交流しました。揖斐川町の健康寿命が全国平均よりも高いことについて、どうしたらそうなれるかとの話題もでした。

班会を通じて仲間ふやしをしている事例もあり、医療生協の基本は班会だと感じました。

地域の方とつながって、医療生協の存在を知っていただくことも必要です。

しずさと診療所

高校生医療者1日体験を実施

3月末から2週間、将来医療系の大学へ進学をめざす高校生の医療者体験を実施し、医師体験2名、薬剤師体験5名、看護師体験11名を受け入れました。

看護師体験では実際の医療現場を見学してもらい、血圧測定や実際に注射



健康講座を赤坂支部に見習って開催する支部もあります。中央支部ではたまり場の活動をスタートさせました。

しずさとたすけあい活動の現状報告もありました。利用料金が15分200円で利用しやすくなっており好評です。

利用される方も利用時間も増えていると報告がありました。

各支部の皆さんが交流を通して参考になったり、刺激になったりした会議になりました。

器に触る医療体験と、車椅子体験・ストレッチャー体験など患者の立場に立つ経験もしてもらいました。

参加した高校生からは「医療者の仕事をしている姿を近くで見ることができ、さらに興味を持った」「コミュニケーションの大切さがわかった」などたくさんの感想が寄せられました。車椅子やストレッチャーは、初めて乗ったという学生さんがほとんどで、体験によって患者さんの恐怖心や不安感を感じることができたという声もありました。

職員も医療の現場に興味を持ってもらえるよう毎年試行錯誤しながら受け入れを行っています。患者さんの協力もあり、続けることができている。

医療生協の活動も知ってもらい、将来の仲間づくりをめざした取り組みを今後も続けていきたいと思っています。

看護師 西田沙枝子

不破支部

健康講座ヨガ教室に参加して

4月13日(土)、垂井町中央公民館で不破支部のヨガ教室があり、20名が参加しました。

講師の野村美智留先生はアメリカでヨガに出合われ、資格を取られたとのこと。今回教えていただいたのはインド発祥のヨガに中国の経絡を取り入れたもので、やり



方は易しいのですが、ちょっと痛いものでした。

肘を思いっきり伸ばしたり、肩のツボをぐっと押してもらったり、耳を揉んで引っ張ったり。あちこちから「痛い!」と悲鳴が聞こえてきましたが、そのうちに私自身、前屈で床に指が着かなかったのが届くようになりました。

肩を回す範囲も広くなり、首が楽になって先生に感謝です。特に足首回しは全身の血流が良くなるそうなので、毎日続けたいと思いました。起床時、膝を立てて左右に数回ゆっくり倒してから横向きの体勢になり手をついて起き上がる習慣をつけると、将来も、腰を傷めることなく過ごせるとのことでした。

先生自身、体調不良や鼻炎などヨガで何年もかけて改善されたそうなので、続けることの大切さを実感しました。

明るく楽しい? ヨガをありがとうございました。
戸倉泰子

●運転職員さん募集

介護センターしずさとでは、運転職員さんを募集しています。1日3〜5時間、週に3回程度で利用者様の朝・夕の送迎を行って頂きます(時給制)。1か月

のお試し期間の後、お互いの条件を確認のうえ勤務して頂くことを考えております。ご連絡をお待ちしております

連絡先・介護センター
事務 奥田 (91) 3912

しずさとたすけあい通信

先月、遠方にいる母が亡くなりました。これまで父と二人で支え合い暮らしてきたのですが、父が一人になってしまいました。今までも介護中の母や介護をしている父の心配はあったのですが、一人暮らしになるとこれまでとは違う心配事が増えました。遠方に住んでいると手伝いたくてもなかなか行けません。そんな時に「たすけあい」のような仕組みがあると本当に助かるのになと思いました。

「しずさとたすけあい」

では各支部でコーディネーターを作り活動しています。小さな困り事でも気軽に相談ください。コーディネーターが依頼者との打ち合わせを綿密に行ない、希望に添えるよう活動していきます。

病院の送迎やスーパーへの送迎など福祉輸送もしています。(利用できる方は介護認定の方または申請中の方、障害認定を受けている方) 詳しくは下記までお気軽にご相談下さい。
(事務局)

ご利用・担い手登録のお問い合わせは
電話: 080-3645-3268

あなたもげんき編集委員会に参加しませんか

本紙「げんき」は、組合員で楽しく編集しています。あなたも参加して地域の声を届けませんか。

健康委員会からのお知らせ

健康チャレンジ

2月3月の2か月間健康チャレンジに参加された方々、いかがでしたか?

目標達成できた方もできなかった方もぜひチャレンジカードを提出して下さい。5月20日まで締め切りを延長しますのでたくさんのご提出をお願いします。4月25日現在、119枚の提出をいただき、ご意見・感想も寄せていただきました。集計結果は次のげんきでお届けします。

今後の予定

○健康講座「心臓のお話 パート2」

講師 岡野高久先生

場所 しずさと診療所

○夏休みこども料理教室

場所 綾里地区センター

チラシは7月号にいらさせていただきます。

無料

くらし何でも相談会

多重債務(破産・再生・任意整理)、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお聞きします。

日時: 5月9日(木) 午後1〜3時
6月27日(木) 午後1〜3時

場所: しずさと診療所内

○相談料: 無料

○相談時間: 30分

○事前申込みが必要です。

本部電話 0584-92-3268

不破支部

お菓子教室に参加して



3月16日(土) 関ヶ原中央公民館で開かれた不破支部主催のお菓子教室に参加しました。歯科衛生士長谷川由美子さんの指導の下、おからを使ったドーナツとクッキー作りに挑戦。12名の参加者が3班に分かれて早速取り掛かりました。

ドーナツにはおから、ホットケーキミックス、卵、牛乳を混ぜ込み、丸く形を整え油で揚げる(コツは低温でゆっくり揚げる)。クッキーはおからにバターや米粉、砂糖を混ぜ込み、平らにして適当な大きさにカットしてオーブンで焼く。どちらも簡単で1時間ほどで出来上がり(お菓子づくりのベテランもおられ助かった)。早速、

「おからは煮物にしか使ったことがなかったのが良かった」「孫にも作ってあげたい」などの意見が聞かれました。

おからはヘルシーでなおかつ栄養豊富。そして何より安価な食材です。廃棄されることも多いと聞きますが、「勿体ない」。私もこれから色々なおから料理に挑戦してみたいと思っています。皆さんもいかがですか。

高木孝子

西濃南部支部 ノルディックウォーキングに参加して

3月10日(日) 養老町中央公民館で開催されたノルディックウォーキングに初参加しました。

2本のポールを使って、どのように歩くのか不安でしたが、丁寧に指導していただき、町総合体育館まで楽しくウォーキングができました。

健康チェックをしていただいたり、話し合いをしたりして、とても有意義なひとときでした。今後いろいろな活動に参加して、健康アップに努めたいと思います。

川瀬喜久枝



神戸支部 お花見の会に誘われて

3月27日(水)、神戸町ふれあいセンターで開かれたお花見の会へのお誘いを受けて参加しました。この時期、例年なら桜もほぼ咲きそろい絶好の花見日和のはずが、今年は天候不順にて、堤防の桜は紅色の蕾をしっかりと閉じて暖かい日を待ちわびているようでした。

会場には30人余りの組合員の方が集まり、ご挨拶のもと開会されました。

お寿司やお菓子を美味しくいただきながら賑やかにお喋りをし、ビンゴゲームもあって楽しい時を過ごしました。新しい元号「令和」が未永く平和な日本でありますよう祈らずにおられます。お世話をして下さったみなさま、ありがとうございました。

田中澄子



北支部・健康講座

楽しく健康体操を!

3月27日(水) 中川地区センターにて、保健師の高木きぬ子さんを講師に、やっと健康講座を開くことができました。参加者はスタッフを含め、20人ほどでした。

初めに血圧測定や握力検査をして、健康相談をしてもらいました。

講師は「だんだんと骨が弱くなり、転倒して手

をついただけで骨折してしまうことがある。寝たきりになると筋肉が衰え、それこそ命取りになりかす少汗をかきました。1回限りにならないように続けていきたいものです。

骨・関節などの運動器官を鍛えなければならぬ」と話されました。

その後、大垣市で推奨されているロコモ体操を教えていただき、一緒に体を動かしました。開眼

瀬田雄



睡眠時無呼吸症候群

睡眠 無呼吸 症候群 $\text{Sleep Apnea Syndrome} = \text{SAS}$

しずさと診療所 所長 柄澤正人

◎ SASとは眠っている間に呼吸停止（低呼吸も含む）が起こる病気です。医学的には、10秒以上の呼吸停止を無呼吸とし、無呼吸が1時間あたり5回以上あれば、睡眠時無呼吸です。患者数は日本国内で200～300万人にのぼると推定され、成人男性の約3～7%、女性の約2～5%にみられます。

◎ 息の通り道である上気道が狭くなることが原因です。肥満で首まわりの脂肪の沈着が多いと上気道は狭くなりやすく、肥満はSASと深く関係しています。またあごが小さいこともSASの原因となり、肥満でなくてもSASになります。

◎ SASは眠っている間のことなので自分では気づきません。大きないびきをかいていたと思ったら、その後しばらく呼吸が止まる、と家族が気づくことが多くあります。

自覚症状としては、夜間の呼吸不良（酸素欠乏状態）、睡眠不良のため、目覚めたときの頭痛や、熟睡感の無さ、だるさ、日中の強い眠気などがあります。日中の強い突然の眠気は、仕事の効率の低下、居眠り運転事故や労働災害の原因にもなります。実際、居眠り運転での重大な事故がたびたび起きています。交通事故を起こす頻度が健常人の2.5倍といわれています。また心臓などに負担がかかり、高血圧は健常人の2.89倍、夜間心臓突然死は健常人の2.57倍、脳卒中・脳梗塞は健常人の1.97倍 リスクが高くなると報告されています。

しかし、以下のCPAP（シーパップ）治療にて、健常人と同等まで死亡率を低下させることが明らかになっています。

※ CPAP（シーパップ）：経鼻的持続陽圧呼吸療法（Continuous positive airway pressure）

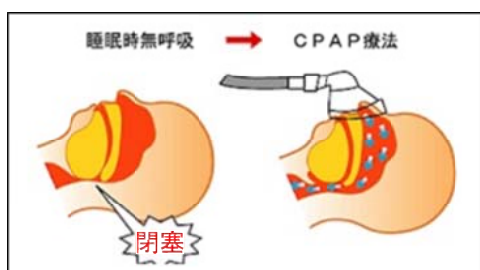
◎ 簡単な検査は、24時間記録の心電図検査（ホルター心電図）でおおよその診断がつきます（しずさと診療所でもできます）。疑われたら専門医での精密検査をします。

睡眠1時間あたりの「無呼吸＋低呼吸」の合計回数を無呼吸低呼吸指数AHI（Apnea（無酸素）Hypopnea（低酸素）Index（指数））と呼び、この指数によって重症度を分類します。

	AHI	眠ってしまう状態
軽 症	5～15未満	あまり集中を要しない活動（テレビ鑑賞、読書、乗客）
中等症	15～30未満	多少集中力を要する活動（会議、発表）
重 症	30以上	より集中力を要する活動（食事、会話、歩行、運転）

◎ AHIが20以上で日中の眠気などを認めるSASでは、CPAP（シーパップ）が標準的治療とされています。CPAPはマスクを介して持続的に空気を送ることで、狭くなっている気道を広げる治療法です。

◎ SASは、肥満と密接な関係があるため、常日頃体重を増やさない努力が必要です。この他無呼吸の悪化要因である過度の飲酒、喫煙、睡眠薬の使用は控えるようにしましょう。



改憲を考える ②

弁護士法人ぎふコラボ西濃法律事務所

弁護士 山田秀樹

憲法に「緊急事態条項」は必要か

自民党の憲法改正推進本部は、2018年3月20日に、改憲4項目を取りまとめましたが、「9条への自衛隊の明記」の次に、「緊急事態条項の創設」を盛り込みました。その内容は、「大地震その他の異常かつ大規模な災害」が発生したことによって、①国会による法律の制定を待つ暇（いとま）がないときに、内閣に政令（緊急政令）を制定する権限を認めることと、②衆議院議員の総選挙又は参議院議員の通常選挙の適正な実施が困難であると認めるとき、各議院の議員の任期の特例（衆議院議員は4年、参議院議員は6年の任期を延長すること）を定めることができるという2点です。

自民党改憲案の問題点

緊急事態条項を考える場合、権力分立（あるいは三権分立）と言う原理を理解しておく必要があります。これは、国の統治機構のあり方に関する原理であり、権力を集中させるのではなく、各国家机关に分担させる（立法を国会に、行政を内閣に、司法を裁判所に）というものです。権力が集中する時に

はその濫用が行われ、人権が侵害されるというのが過去の歴史です。権力を集中した方が効率はよいのかも知れませんが、それを犠牲にしても個人の権利を守ることを優先したのです。従って、国民の権利を制限し、あるいは義務を課すことは、国民代表機関である国会が制定する法律によって行われなければなりません。内閣が制定する政令に拠れるのは、法律による委任がある場合に限られます。しかし、その原則に例外を認めてしまおうというのがこの緊急事態条項になります。ですから、そもそも問題が多いただけではなく、自民党案では政令を制定できる事項に制限がないなど、野放図なものになっています。

もう1つの国会議員の任期の延長については、すでに日本国憲法には、参議院の緊急集会（憲法54条2項）の定めがあり、衆議院議員の総選挙のときや、参議院の通常選挙のときに対応できるようにしています（そのために、参議院は半数改選になっているわけです）。

従って、憲法を改正して、緊急事態条項を創設する必要性は全くないと言えます。却って、緊急事態にないのに「緊急事態だ」と言って、制度を悪用する危険性があります（現に、アメリカのトランプ大統領はメキシコ国境の壁建設に国家非常事態を主張しています）。

日本の誇り 世界の宝 憲法9条を守りましょう

憲法力フェエに参加 条文への明記は

やはり認めてはならない

3月16日（土）しずさと診療所待合室にて憲法力フェエが開かれ、20数名の方が集まりました。ぎふコラボの山田弁護士より改憲について何がどう問題なのか、お話を聞きました。3月発行の109号の「げんき」にも書かれています。やはり一番の



問題は9条への自衛隊の明記についてでした。

冒頭に山田弁護士が、多くの人は自衛隊とは問われると「災害時の救助隊」と答えるのに対して自衛隊員は「敵を殲滅すること」と答えるの聞き、ショックを受けました。でも、それが軍隊というものなのでしょう。戦争放棄を謳う9条のお蔭で日本は戦争をしない国として世界に誇ってきました。しかし、今や世界でも有数の軍事大国です。他国からの侵略に備えて軍備は必要なのかもしれません。この国からも攻撃を受けないような謙虚な国を作ることこそが本場の政治力、外交力ではないでしょうか。「自衛のため」というだけで何の限定もない条文への明記は危険だと思います。国を守るといふ崇高な使命感を持つ自衛隊員の方々には頭が下がります。だからこそ誰一人も命を落とすことなく、誰一人の命を奪うこともないように願わずにはいられません。

山河由美子

憲法9条署名・消費税増税反対署名にご協力 ありがとうございました。

署名と一緒にいただいた言葉を紹介します。

◎日本を、地球を戦争から守る大切な憲法9条を改悪する政権に反対です。原発もいりません。辺野古も守りたい。企業の味方。弱い者いじめの政権に腹が立ちます。

◎福祉のためといいながら30年。3%から5%、8%へ。福祉は悪くなるばかり。徴収した消費税はどこへいった？

グラウンドゴルフで楽しく健康づくり

実施日 5月17日(金) 24日(金) 30日(木)
6月7日(金) 13日(木) 20日(木) 28日(金)
※時間はいずれも13時集合 13時30分開始
場所 三城公園
ソフトボール場
問合せ・申込先
河村秀一 090-5450-3227



診療所・介護事業所の草取りボラに 皆さまのご協力をお願いします

■日時 5月19日(日) 8時～
※雨天の場合は、26日(日)に延期します。
6月16日(日) 8時～
※雨天の場合は、30日(日)に延期します。
■集合場所 しずさと診療所
■問合せ先 正岡礼子 0584-27-5957

ウォーキングの会

日 時 5月8日(水) ※雨天の場合中止

今月は年金裁判証人尋問があるために恒例の日程を変更して月初めの5月8日(水)に本巣市「文殊の森」を散策することになりました。織部焼で有名な古田織部の山城まで登ると濃尾平野を眼下に臨めます。体力に合ったいろいろなコースがありますので、大野町の林さんの案内で楽しみましょう。

集合 しずさと診療所 8時30分
教育会館 8時40分
道の駅「織部の里もとす」 9時30分
持ち物 弁当・飲み物・雨具など
費用 会費100円+交通費300円
問合せ先 林 秀隆
(0585-32-3388・090-2614-8501)
馬淵秀人
(0584-91-5687・090-6580-8156)

※6月のウォーキングは6月16日の平和行進にみなさんと参加したいと思います(詳しくは、診療所掲示板でご案内します)。

山楽会

日 時 5月13日(月)・雨天時14日(火)
行 き 先 横蔵山・シャクナゲ平(562m)
歩行時間 2.5+2時間
健 脚 度 中級の下
見どころ 寺院本堂跡・シャクナゲ群生地
熊谷直実の墓
集合場所 教育会館 7時40分
しずさと診療所 7時40分
池田中央公民館 8時00分
谷汲村役場 8時30分
上神原駐車場 9時00分
登山口 横蔵寺・いこいの森 9時20分
昼 食 シャクナゲ群生地 12時頃
下山駐車場着 15時頃
大垣帰着 17時頃
持 ち 物 弁当・お茶(500×2本)・帽子・タオル・
杖・雨具必携
費 用 会費100円+交通費200円
問合せ先 奥田 進
(0584-89-2604・090-7687-0031)

しずさと診療所 診療案内

内科・外科・整形外科・リハビリテーション

- 水曜夜の柄澤医師の診察は予約のみです。
- 金曜午前は阿川医師・長谷川医師が診察を担当、柄澤医師は胃カメラ・エコーを担当します。

※土曜日の診察

第1・3に岡野医師が担当します。
第2・3・5は柄澤医師が担当します。
第4は長谷川医師が担当します。

		月	火	水	木	金	土
8～9時	検査	柄澤	柄澤	柄澤		柄澤	柄澤
9～12時	第一診察室	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	阿川	※
	第二診察室	長谷川	長谷川	長谷川	〈往診〉 長谷川	長谷川	
14～17時	訪問診療	柄澤 長谷川	柄澤 長谷川	柄澤 長谷川	柄澤	柄澤 長谷川	
17～19時	第一診察室	柄澤		泉		長谷川	
	第二診察室			柄澤			

<医療・介護のお問い合わせは>

▼しずさと診療所

電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169
〒503-0982 大垣市久徳町153-1

▼デイサービスひのき

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311
〒503-0981 大垣市松町706

▼介護センターしずさと

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151
〒503-0981 大垣市松町1452

・介護支援センター 0584-93-1171
・デイサービスセンター 0584-93-1172
・訪問看護ステーション 0584-93-1173
・ショートステイ 0584-93-1175